



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月11日

上場会社名 飯田グループホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3291 URL http://www.ighd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西河 洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 青柳 秀樹 TEL 042(452)5791
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	236,346	—	11,094	—	10,201	—	5,550	—
26年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 5,604百万円 (-%) 26年3月期第1四半期 一百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	19.25	—
26年3月期第1四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期1四半期	963,828	511,096	53.0
26年3月期	944,206	509,961	54.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 510,584百万円 26年3月期 509,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	16.00	16.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	557,000	—	33,600	—	31,600	—	18,000	—	62.42
通期	1,230,000	—	81,900	—	78,000	—	44,700	—	155.00

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は平成25年11月1日に設立され、また前期(平成26年3月期)は取得企業である一建設の決算期の変更に伴い14ヶ月の変則決算となっていることから、第2四半期連結累計期間の対前年同四半期増減率及び通期の対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 4 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	294,431,639株	26年3月期	294,431,639株
② 期末自己株式	27年3月期1Q	6,042,640株	26年3月期	6,041,955株
③ 期中平均株式（四半期累計）	27年3月期1Q	288,389,340株	26年3月期1Q	一株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビューは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3 「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、平成25年11月1日に一建設株式会社（以下、「一建設」という。）、株式会社飯田産業（以下、「飯田産業」という。）、株式会社東栄住宅（以下、「東栄住宅」という。）、タクトホーム株式会社（以下、「タクトホーム」という。）、株式会社アーネストワン（以下、「アーネストワン」という。）及びアイディホーム株式会社（以下、「アイディホーム」という。）が経営統合し、共同株式移転の方法により6社を完全子会社とする株式移転設立完全親会社として設立されました。このため、平成26年3月期第1四半期実績はありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 4
4. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
(重要な後発事象)	P. 9
5. 補足情報	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響を受けつつも、企業収益や雇用・所得環境に改善がみられるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当不動産業界におきましては、すまい給付金制度や住宅ローン減税の拡充等により、消費税率引き上げの影響が緩和されることが期待されましたが、駆け込み需要の反動により新設住宅着工戸数が前年比減少傾向となるなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「誰もが当たり前にかをえる社会」を目指し、徹底した原価管理と品質の向上に努め、高品質の住宅を低価格で供給することに注力してまいりました。また、平成26年度から平成28年度までの3ヶ年を対象とした「第1次中期経営計画」をスタートさせ、基本方針のひとつであるコア事業の競争力強化を図るべく、グループ全体で新たに10店舗の営業所を開設するとともに、建材事業を扱うファーストウッド株式会社を子会社化いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,363億46百万円、営業利益は110億94百万円、経常利益は102億1百万円、四半期純利益は55億50百万円となりました。

なお、当社は平成25年11月1日に設立されたため、当第1四半期連結累計期間については、決算数値の前年同期との対比は行っておりません。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	件数	金額(百万円)
一建設グループ(注)4		
(区分) 戸建分譲事業	2,348	61,221
マンション分譲事業	197	6,234
請負工事事業	735	13,800
その他	—	417
小計	3,280	81,673
飯田産業グループ		
(区分) 戸建分譲事業	1,365	41,514
マンション分譲事業	53	3,020
請負工事事業	21	216
その他	—	1,001
小計	1,439	45,754
東栄住宅グループ		
(区分) 戸建分譲事業	751	23,954
マンション分譲事業	—	—
請負工事事業	31	848
その他	—	172
小計	782	24,974
タクトホームグループ		
(区分) 戸建分譲事業	505	14,020
マンション分譲事業(注)5	1	1,787
請負工事事業	5	66
その他	—	62
小計	511	15,936
アーネストワン		
(区分) 戸建分譲事業	1,951	43,647
マンション分譲事業	27	701
請負工事事業	30	375
その他	—	—
小計	2,008	44,724

セグメントの名称	件数	金額(百万円)
アイディホーム		
(区分) 戸建分譲事業	976	23,205
マンション分譲事業	—	—
請負工事事業	—	—
その他	—	76
小計	976	23,282
(区分計) 戸建分譲事業	7,896	207,564
マンション分譲事業	278	11,743
請負工事事業	822	15,308
その他	—	1,730
総合計	8,996	236,346

- (注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 戸建分譲事業には、戸建住宅のほか、建築条件付戸建住宅及び宅地等が含まれます。マンション分譲事業には、分譲マンションのほか、マンション用地等が含まれます。請負工事事業には、注文住宅のほか、リフォームやオプション工事等が含まれます。
4. 一建設グループの城南建設(株)における戸建住宅、建築条件付戸建住宅及び宅地等については、同セグメントの請負工事事業に含めて記載しております。
5. タクトホームグループにおけるマンション分譲事業の件数は、マンションの一棟販売を1件として記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は9,638億28百万円となり、前連結会計年度末比で196億22百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が224億81百万円減少したのに対し、たな卸資産が459億17百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は4,527億32百万円となり、前連結会計年度末比で184億87百万円の増加となりました。これは主に、借入金が172億51百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は5,110億96百万円となり、前連結会計年度末比で11億35百万円の増加となりました。これは主に、剰余金の配当46億14百万円に対し、四半期純利益55億50百万円を計上したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月15日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日）を当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、未認識数理計算上の差異を退職給付に係る負債に計上しました。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債権の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、未認識数理計算上の差異を退職給付に係る負債に計上したことに伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しております。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を当第1四半期連結期間の期首の利益剰余金に加減しております。

当該変更による当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債、その他の包括利益累計額及び利益剰余金に与える影響は軽微であります。また、当第1四半期連結累計期間の損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	129,299	106,817
販売用不動産	135,995	182,481
仕掛販売用不動産	341,894	334,136
未成工事支出金	48,470	55,664
その他	32,756	30,717
流動資産合計	688,415	709,817
固定資産		
有形固定資産	43,404	43,753
無形固定資産		
のれん	198,093	195,556
その他	886	864
無形固定資産合計	198,979	196,420
投資その他の資産	13,406	13,836
固定資産合計	255,791	254,011
資産合計	944,206	963,828

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,623	38,065
工事未払金	65,823	72,750
短期借入金	240,453	259,512
1年内返済予定の長期借入金	28,091	26,530
未払法人税等	8,967	4,464
賞与引当金	2,062	2,285
役員賞与引当金	35	78
その他	15,800	17,074
流動負債合計	401,858	420,762
固定負債		
長期借入金	19,980	19,733
退職給付引当金	4,143	—
退職給付に係る負債	—	3,917
役員退職慰労引当金	367	380
保証工事引当金	2,213	2,273
その他	5,682	5,664
固定負債合計	32,387	31,969
負債合計	434,245	452,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	417,750	417,750
利益剰余金	94,876	95,959
自己株式	△13,186	△13,187
株主資本合計	509,440	510,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29	22
退職給付に係る調整累計額	—	40
その他の包括利益累計額合計	29	62
少数株主持分	492	512
純資産合計	509,961	511,096
負債純資産合計	944,206	963,828

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	236,346
売上原価	202,066
売上総利益	34,279
販売費及び一般管理費	23,184
営業利益	11,094
営業外収益	
受取利息	9
受取配当金	39
その他	201
営業外収益合計	251
営業外費用	
支払利息	1,047
その他	96
営業外費用合計	1,144
経常利益	10,201
税金等調整前四半期純利益	10,201
法人税等	4,629
少数株主損益調整前四半期純利益	5,571
少数株主利益	20
四半期純利益	5,550

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,571
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△6
退職給付に係る調整額	40
その他の包括利益合計	33
四半期包括利益	5,604
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	5,584
少数株主に係る四半期包括利益	20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネスト ワン	アイディホ ーム			
売上高									
外部顧客への売上高	81,673	45,754	24,974	15,936	44,724	23,282	236,346	-	236,346
セグメント間の内部売上高又は振替高	26	26	-	-	-	-	53	△53	-
計	81,700	45,780	24,974	15,936	44,724	23,282	236,400	△53	236,346
セグメント利益	5,606	2,848	606	853	2,960	685	13,561	△2,466	11,094

- (注) (1) セグメント利益の調整額△2,466百万円には、セグメント間取引消去等239百万円、のれんの償却額△2,535百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)費用△171百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。
- (2) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	件数	金額(百万円)
一建設グループ(注)4		
(区分) 戸建分譲事業	3,006	79,784
マンション分譲事業	143	5,928
請負工事事業	737	13,526
小計	3,886	99,240
飯田産業グループ		
(区分) 戸建分譲事業	1,619	50,139
マンション分譲事業	101	4,413
請負工事事業(注文住宅)	23	236
小計	1,743	54,789
東栄住宅グループ		
(区分) 戸建分譲事業	1,101	38,635
マンション分譲事業	—	—
請負工事事業(注文住宅)	33	551
小計	1,134	39,186
タクトホームグループ		
(区分) 戸建分譲事業	1,011	29,562
マンション分譲事業	—	—
請負工事事業(注文住宅)	11	171
小計	1,022	29,734
アーネストワン		
(区分) 戸建分譲事業	2,135	50,555
マンション分譲事業	48	1,262
請負工事事業(注文住宅)	37	440
小計	2,220	52,258
アイディホーム		
(区分) 戸建分譲事業	1,006	25,202
マンション分譲事業	—	—
請負工事事業(注文住宅)	—	—
小計	1,006	25,202
(区分計) 戸建分譲事業	9,878	273,880
マンション分譲事業	292	11,604
請負工事事業	841	14,927
総合計	11,011	300,412

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しておりません。

2. 金額は、販売価額によっております。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

4. 戸建分譲事業には、戸建住宅のほか、建築条件付戸建住宅及び宅地等が含まれますが、一建設グループの城南建設(株)における戸建住宅、建築条件付戸建住宅及び宅地等については、同セグメントの請負工事事業に含めて記載しております。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高	受注残高
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
一建設グループ 請負工事業 (注文住宅)	9,297	21,051
飯田産業グループ 請負工事業 (注文住宅)	369	545
東栄住宅グループ 請負工事業 (注文住宅)	1,082	2,582
タクトホームグループ 請負工事業 (注文住宅)	181	451
アーネストワン 請負工事業 (注文住宅)	550	550
アイディホーム 請負工事業 (注文住宅)	—	10
合計	11,480	25,190

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しておりません。

2. 金額は、請負金額によっております。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績につきましては、「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明」をご参照ください。